

喜界島サンゴ礁科学研究所 KIKAI College

サンゴ塾 募集要項

はじめに

私たちサンゴ礁研究者は、世界でも稀に見る化石サンゴ礁でできた喜界島に研究所を設立し、美しいサンゴの海とそこで育まれた自然や文化、そして社会を見つめてきました。そして、この美しい自然と人々の暮らしがいつまでも続くこと、そして私たちの研究が将来へ繋がっていくように「100年後に残す」という目標を立てました。そのためには、私たちの次の世代の人を育てなければいけないと思うようになりました。

このサンゴ塾のメンター（先生）は世界でも第一線で活躍している研究者です。そして、みなさんにはその先生たちと一緒に皆さんの未来をサンゴ塾で考えて欲しいと思います。この小さな島は地球のモデルです。ここで起きている問題は、世界のどこに行っても起きているでしょう。そして、この島で学んだことをみなさんが世界中の地域で取り組んだら、地球の未来を変えられると私たちは思っています。みなさんが100年後に残したい未来を一緒に考えていきましょう。

ここに集まったみんなは未来の世界を一緒につくる仲間です。

仲間を大事に、サンゴ塾での学びを一緒に楽しみましょう。

喜界島サンゴ礁科学研究所

理事長 渡邊 剛

所長 山崎 敦子

1. KIKAI College サンゴ塾とは

サンゴ塾は喜界島サンゴ礁科学研究所に付属する教育プログラム KIKAI College の中で、小学生～高校生を対象としたプログラムです。サンゴ礁が隆起してできた世界的にも希少な自然を持つ喜界島を拠点に、国内外のサンゴ礁研究者との連携を活用したレクチャーや実習を行い、次世代の地球環境リーダーの育成に取り組んでいます。本物の自然の中で、第一線で活躍する研究者と共に研究を実践し、自然の多様性や科学と社会のつながりを学び、感性とコミュニケーション能力を育成します。

サンゴ塾にはレクチャーコース、研究コース、オンデマンドコースの3つのコースがあります。レクチャーコースでは月に一度、大学や研究機関に所属するサンゴ礁の研究者（メンター）による講義があります。メンターはみなさんに伝えたいサンゴ礁や自然の素晴らしさ、研究の面白さ、最先端の研究についてお話ししてくれます。また、研究とは何か？不思議を発見する力を育てるためのワークショップを開催します。さらに希望者は夏休みと春休みにフィールドワークに参加できます。夏休みは喜界島に全国のサンゴ塾生が集まり、メンターと実際に研究チームを組んで、研究計画を実践します。春休みは国内外のサンゴ礁に出かけ、1年間で膨らんだ不思議を自分の目で確かめます。さらに研究を進めたい人は審査を受けて研究コースに進みます。また、レクチャーを録画で好きな時間に視聴したい人はオンデマンドで受講できます。

将来、科学者になりたい人、科学的な考え方を身につけたい人、自然と人がどうやったらうまく一緒に生きているかを考えたい人…みなさんの多様な将来にサンゴ塾で学んだことが活かされることを願っています。

2. サンゴ塾レクチャーコースで育てたい力

サンゴ塾では、実際のサンゴ礁とそこに住む人々、そして地球環境課題の解決を目指しながら、新たな研究の種を発掘します。科学的な知識や手法に触れながら、サンゴ礁科学への理解を深め、課題を発見・解決するための基礎を固めます。そして、幅広い視野を育み、分野横断して課題を発見できる人物の育成を目指します。

3. 年間スケジュール

■サンゴ礁サイエンスキャンプ

メンターとなる研究者とともに、4泊5日でサンゴ礁とそれを取り巻く環境を観察・体験します。

■レクチャー、ワークショップ

各回に共通の地球環境課題をテーマとして、専門家による分野横断的な講義を行います。各都市で開催し、現地またはオンラインにて参加可能です。

■フィールドワーク

「セミナー」「研究レクチャー」を通して、課題を発見した上で新たに研究計画を立てて挑むフィールドワークです。

スケジュール

	日時（予定）	場所	内容（予定）
第一回 レクチャー& ガイダンス	6/20(土) 15:00~17:00	オンライン	渡邊 剛先生（北海道大学・総合地球環境学研究所・喜界島サンゴ礁科学研究所） 「350万年前の化石サンゴに記録された最古のエルニーニョの証拠」
第二回 レクチャー	7/18(土) 15:00~16:30	オンライン	山崎 敦子先生（名古屋大学・喜界島サンゴ礁科学研究所） 「サンゴ礁の島に住む人と気候変動」
研究体験 （サンゴ礁 サイエンス キャンプ）	ジュニア： 8/4(火) ~8/8(土) アドバンス ド：8/9(日)~ 8/15(土) 徳之島： 8/11(火・祝) ~8/13(木)	喜界島	メンターの研究者とともにサンゴ礁とその環境を実験・観察し研究に必要な一連の流れを研修します。
第三回 レクチャー	9/19(土) 15:00~16:30	オンライン	野中 正法先生（沖縄美ら島財団 総合研究所） 「“八放サンゴ”について」
第四回 レクチャー	10/17(土) 15:00~16:30	オンライン	Evan James Gowan先生 （喜界島サンゴ礁科学研究所） 「Using geological proxy records to determine past climate」
日本サンゴ礁 学会	11/6(金)~ 11/9(月)	喜界島	サイエンスキャンプでまとめた成果を学会で発表します。

第五回 レクチャー	12/19(土) 15:00~16:30	オンライン	李 謹岑先生 (北海道大学・喜 界島サンゴ礁科学研究所) 「サンゴ礁を支えるエネルギー のひみつ~サンゴと藻の共生が つくる海のエネルギー循環~」
第六回 レクチャー	1/16(土) 15:00~16:30	オンライン	黒田 充樹先生(海洋研究開発機 構) 「海中のサウンドスケープ~サ ンゴ礁は騒がしい?~」

第七回 ワークショップ	2/20(土) 15:00~16:30	オンライン	これまで受講したレクチャーか ら、どんなことを不思議に思っ たかを一緒に考え、研究のタネ を見つけよう。
最終成果 発表会	3/20(土) 15:00~16:30	オンライン	自分の考えたことをみんなに伝 えてみよう。研究者の先生たち もみんなのアイデアを聴きにき ます。
春のフィール ドワーク	3月春休み期間 中 (4~5日間 を予定)	国内または海外 のサンゴ礁地域	一年間を通して、身につけた課 題発見能力を活かし、学んだこ とを整理して新たな課題を見つ ける巡検型フィールドワークで す。

4. 参加要件

対象：小学校5年生～高校3年生

登録料：年額35,200円（税込）

- ※ 2027年3月まで。下記プログラムの他にメンターに研究相談をすることもできます。
 - ※ フィールドワークの参加費は別途かかります。
 - ※ 本年度、特待生選抜枠を設けております。特待生は受講料免除となります。お申し込みフォームより必要事項のご入力および審査書類のご提出をお願いいたします。（選抜5名）
 - ※ ご友人を紹介いただいた方、およびご紹介により新しく参加される方の双方に、それぞれ1,100円(税込) の割引を適用いたします。応募フォームの記入欄へご入力ください。
 - ※ なお、紹介者の割引は、ご紹介いただいた人数に応じて、1名につき1,100円(税込)ずつ加算されます。応募フォームの記入欄へご入力ください。
-
- 1ヶ月に1回程度、所定の場所またはオンラインで行われる講義に参加できる。
 - 自宅のパソコンまたはタブレット端末でのオンラインアクセスが可能である（カメラ付きで zoom 等のビデオ会議システムが使用可能なネットワーク環境が整備されている事が必須となります。スマートフォンは不可とします。）
 - 喜界島および奄美群島で実施される夏休みと春休みのフィールドワークのどちらかに参加できることが望ましい（参加できない場合にはオンラインでの代替プログラムを受講できます。）

5.申込方法

お申込フォームに必要事項を記入のうえ、ご応募ください。

■お申込フォーム：<https://forms.gle/jXq8uCpbns4e7v6t5>

■申込締切：2026年6月7日(日)

■お申し込み完了のお知らせ

6月10日(水)までにお申し込み受領およびお振込先に関するメールをお送りいたします。

登録料 35,200 円のお振込を 6 月 17 日(水)までをお願いいたします。

6.特待生選抜について

本年度、特待生選抜として、高い意欲と探究心をもつ方に向けた受講料無料の枠(選抜 5 名)を設けております。

お申し込みフォームより、選抜へのエントリー希望のご入力および審査書類のご提出をお願いいたします。

■審査書類

・ レポート (ファイル名：氏名_レポート)

テーマ：ご自身が不思議に思ったことをテーマに、ご自身で調べてわかったことや、わからなかったことをまとめてください。

※ 形式は自由 (書類、写真、図、動画など)

※ ファイルを一つにまとめる場合は (ファイル名：氏名_応募動機_レポート) としてください。

■特待生エントリー申込締切：2026年5月24日(日)

※通常受講の申込締切よりも早い日程となっております。締切を過ぎてからのエントリーは原則として受け付けられませんので、余裕をもってご提出ください。

※3営業日を過ぎても受付完了メールが届かない場合は、お手数ですがメールにてお問い合わせください。

<審査員>

メンター（メンターは喜界島サンゴ礁科学研究所に所属するサンゴ礁研究者）
選抜基準：科学に対する興味関心の高さ、表現力、独創性、科学的思考能力、論理的思考能力を5段階で評価します。希望者が選抜人数を超えた場合はメンターによるオンライン面接により二次選考を行う可能性があります。

■特待生選抜結果のお知らせ

2026年6月5日までにメールにてご連絡いたします。

7.お問い合わせ・運営体制

■お問い合わせ先：株式会社 Attoll

mail: college@atto-ll.com

電話:050-3126-3155

※メールでのお問い合わせにご協力ください。

プログラム実施・企画監修：NPO 法人喜界島サンゴ礁科学研究所

企画・全体管理：株式会社 Attoll

【運営体制の変更について】

サンゴ塾は2026年度より、持続的な運営体制の構築を目的に、株式会社 Attoll との共同運営体制へと移行いたしました。

事務手続きや全体管理については株式会社 Attoll が新たに担当し、教育プログラムの内容に関しましては、引き続き NPO 法人喜界島サンゴ礁科学研究所が責任を持って実施いたします。専門性を活かした強固な連携により、更なる内容の充実を図ってまいります。